

電気上回る特性訴求

衣類乾燥機で需要開発

相馬ガス 南相馬市



北内靖輝部長

営業エリアの中心地は南相馬市原町区。東日本大震災と東京電力福島第一原発事故で避難したまま戻ってこない顧客があり、現在の顧客数は事故前の6〜7割となっていた。後、放射線不安の影響で洗濯物を外に干したくないという理由から、衣類乾燥機の需要が増えた。

同社の営業地域でも同様だが「欲しい人の多くは電気の衣類乾燥機を購入した」と北内靖輝総合工

相馬ガス(佐藤昭男社長)は、相馬ガスホールディングス(本社・南相馬市、洪佐克之社長)を筆頭とする相馬ガスグループの中核会社。都市ガスとLPガスを販売し、都市ガスは3千戸、LPガス(コミュニティガ

スを含む)は7千戸の顧客を持つ。福島県では原発事故の

前、放射線不安の影響で洗濯物を外に干したくないという理由から、衣類乾燥機の需要が増えた。

同社の営業地域でも同様だが「欲しい人の多くは電気の衣類乾燥機を購入した」と北内靖輝総合工

前、放射線不安の影響で洗濯物を外に干したくないという理由から、衣類乾燥機の需要が増えた。

同社の営業地域でも同様だが「欲しい人の多くは電気の衣類乾燥機を購入した」と北内靖輝総合工

前、放射線不安の影響で洗濯物を外に干したくないという理由から、衣類乾燥機の需要が増えた。



昨年秋の展示会。ガス以外の顧客にも案内したところ来場者が前年の1.5倍以上に増えた